

記者発表（資料配付）				
月/日 (曜日)	担当課(室) 班名	TEL	発表者 (担当班長主幹)	その他配布先
10/26 (木)	医務課 企画調整班	内線 2910 直通 078-362-3176	課長 波多野 武志 (主幹 加登 明宏)	—

令和5年度近畿地方DMATブロック訓練の実施について

1 概要

大規模災害発生時の傷病者の救命と被災地内医療の負担軽減を図るため、迅速な医療活動を実施できるよう、災害時の医療活動における組織体制の構築、災害派遣医療チーム（DMAT※）の受け入れ、関係機関と連携し、被災地外へ患者を搬送する訓練を下記のとおり実施します。

2 訓練内容

(1) 実施日

令和5年11月11日（土） 実動訓練 9：00～17：00（予定）

(2) 被害想定

神戸・阪神圏域の豪雨災害（新湊川、武庫川が氾濫）と山崎断層帯を震源とする内陸型地震（播磨地域で震度7）の同時発生

(3) 主な訓練内容と会場

近畿府県からDMATを受入れた訓練を実施することを通じ、DMATの活動はもとより、災害時の医療活動における行政・医療機関等、関係機関の相互連携・組織体制の充実を図る。

	訓練内容	訓練場所	備考
①	本部設置・運営訓練【7：45～15：30】 (県保健医療福祉調整本部の設置から運営までの訓練)	県災害対策センター 増築棟3階	—
②	患者搬送拠点訓練【10：00～15：30】 (神戸市営地下鉄を活用した患者搬送訓練)	神戸市営地下鉄 御崎公園駅	神戸市交通局との 共同訓練
③	医療搬送拠点訓練【9：30～15：30】 (施設を病院に見立てた救護・医療搬送訓練、避難所運営)	コムスタ神戸	神戸市健康局との 共同訓練
④	医療搬送拠点訓練【10：00～16：00】 (施設を病院に見立てた救護・医療搬送訓練)	瓦林公園グラウンド 瓦林公園センター	—
⑤	医療搬送拠点訓練【10：00～16：00】 (施設を病院に見立てた救護・医療搬送訓練)	武庫西生涯学習プラザ	—

※上記の他、一部の県内医療機関にて、受援訓練等を実施

(4) 参加DMAT（令和5年10月16日時点）

約50チーム500人

(5) 関係機関

①行政機関

神戸市消防局、神戸市交通局、神戸市健康局、西宮市保健所
兵庫県、DMA T事務局

②民間機関

ヒラタ学園、兵庫県トラック協会、神戸医療福祉専門学校、東洋医療専門学校、
西宮市医師会看護専門学校

③医療関係機関

県内 24 機関、県外 53 機関

【参考】海外からの視察団による見学

国際協力機構 (JICA) から事業を受託しているDMA T事務局の引率のもと、モルドバ共和国、ウクライナ両国の保健省、救命担当の省庁等の職員が見学予定。

※DMA Tとは

災害派遣医療チーム Disaster Medical Assistance Team の頭文字を略して「DMA T (ディーマツト)」と呼ばれている。

医師、看護師、業務調整員 (医師・看護師以外の医療職及び事務職員) で構成され、大規模災害や多傷病者が発生した事故などの現場に、急性期 (おおむね 48 時間以内) から活動できる機動性を持った、専門的な訓練を受けた医療チームのこと